

謹賀 新年



一年の計は・・・

新しい年を迎えました。この冬休み中に心身のリフレッシュができましたか。古くから「1年の計は元旦にあり」などといわれます。「1年間の計画や心づもりは元日の朝にせよ」という意味です。1月1日に一年間の計画を練るのは簡単ではないでしょう。けれども、誰しも新年には「今年はもっとこうしよう」とか「〇〇ができるようになろう」などとそれぞれ何らかの夢を描いたり、何らかの決意をしたりするものではないでしょうか。では、大晦日から一晩寝て起きただけで、このように思えるのはなぜでしょう。それは、普段から心のどこかにある「こうありたい」という気持ちと、新年を迎えた新鮮な気分が重なり、自分自身をリセットしようとするからではないでしょうか。

新年と共に新学期も始まりました。この節目を機に、皆さんはどのような「目標」を持ち、どのような「決意」をしたのでしょうか。

大きな目標を！

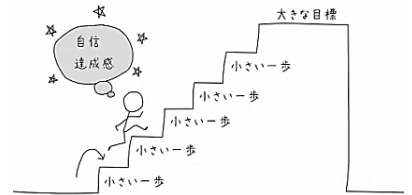
さて今年は、いよいよ進路実現に向かって、一步を踏み出さなければなりません。ここはひとつ「どでかい目標」を持つてではありませんか。早速「そんな目標、無理です！」という声が聞こえてきそうですが、そんな人にはこう言いたいです。「最初から自分の身の丈に合わせてとが言って、こじんまりした目標を掲げてどうするのか。これからの努力次第で身の丈は成長できる。あなたは自分の可能性を小さく見積もりすぎていないか」と。だれしも「少しでも良くなりたい」とは思っています。けれど、人というものは弱いもので、つつい楽な方へと流れてしまうものです。だからこそ、最初の目標は「大きく高く」です。こじんまりした目標では、その目標さえも達成できず後悔することになりかねません。

目標・決意・計画・実行

たとえ目標を持って達成のための行動を起こさなければ、それは「目標」ではなく「夢」に終わってしまうでしょう。行動を起こすためには、強い決意がどうしても必要です。「目標」の次に来るのは「決意」と言う事になります。

目標が決まり決意したら次は「計画」です。つまり「いつまでに」「何を」「どれだけ」すればよいのかを調べたり考えたりします。「目標・決意・計画」ここまでできたら後は、不屈の闘志で粘り強く実行するのみです。

2年先の今日と同じ日、あなたは何処で何をしているのでしょうか。自身の可能性を信じて、夢を現実引き寄せてください。オリンピックイヤーでもある2020年が、最終学年を迎える皆さんにとって良い年になること心から祈って止みません。



学校中心の生活リズムに戻そう！

将来の事を考えるにしても、まずは足元をしっかりと固めなければいけません。平素の生活において、当たり前のことを当たり前にならせるようになるう。

当面の身近な目標としては・・・

◆進級しよう（これがクリアできそうな大部分人は・・・）

◆単位を落とすな（これもクリアできそうな相当数の人は・・・）

◆4・5を沢山取ろう！（このあたりでもっとこだわろう！）

そのためには・・・

授業欠課をしないこと

欠席・遅刻・早退で授業を欠いたら、分からなくなるのが当たり前。授業を欠けることはそれほどリスクを伴うとあらためて肝に銘じよ。

遅刻・欠席をしないこと

寒くなるがここは頑張りどころだ。クラスの皆が朝から元気にそろっていることはいい感じだ。いい感じをみんなで作ろう！

しっかり授業を受けること

分かるためには、しっかり聞き考える事。少しくらい話が難しくなっても直ぐにシャットダウンせずに食らいつけ。

体調管理(風邪をひかめよう)にすること

インフルエンザには要注意。手洗い・うがいの励行を。

夜更かしをしないこと

遅くとも 12 時には寝て明日に備えよう。睡眠不足は悪循環のはじまり。

提出物を完璧にすること

出してナンボの平常点。特に、欠点科目は念入りに。成績不振者には、呼び出しや特別指導があるかもしれない。絶対に応じること!!

家庭学習をすること

今までに「プラス1時間」を目標に始めよう。

3 年ゼロ学期!

「2年三学期は3年ゼロ学期」という言い方があります。聞いたことがあるかも知れませんが、「2年の三学期を、2年生の最終学期というだけではなく、3年生になる準備をする学期だと思え」という意味です。3年の4月に進路目標が定まっていないと、スタートが遅れ、最後は時間不足になりがちです。或いは、途中で気持ちが変わってしまい、この場合も思うような進路実現ができない事があります。そうならないために、3年がスタートする時点で「強い気持ち」を持っている事が重要になってきます。この時期に、やって欲しい事は、大きく次の4つです。

- (1) なぜめざすのかをはっきりさせる。
- (2) 具体的な進路目標を「設定」する。
- (3) 希望進路先について調べる。
- (4) 保護者との話し合い(学費などの事も)。

2年生の間に、これらをしっかり考えた上で、就職か、進学か、進学なら大学か、短大か、専門学校か さらにどのような分野(学部・学科・コース)をめざすのか、具体的な企業や学校はどこか、などに対して答えを出しましょう。

もし、あなたが進学(大学・短大・医療系専門学校)をめざすのならば、受験のための基礎固めの勉

強を始めましょう。

1月の予定

日	曜	予定
8	水	始業式、到達度テスト
9	木	HR・総合学習状況アンケート、耐寒行事班分け、他(予定)
10	金	体育委員会(球技大会について)
11	土	
12	日	
13	月	成人の日
14	火	看護医療模試申込(2/1実施)
15	水	看護医療模試申込(2/1実施)
16	木	HR・総合志望理由書を書こう
17	金	
18	土	大学入試センター試験
19	日	大学入試センター試験
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	HR・総合「奨学金について考える」(予定)
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	3年学年末考査(31まで)
28	火	
29	水	
30	木	球技大会(5・6限) 雨天中止
31	金	
1	土	進研模試/東ア力看護医療模試
2/7(金)耐寒行事		
2/13(木)個人写真撮影(生徒証用)		
2/20(木)~27(木)学年末考査		
2/28(金)卒業式		

看護医療模試について

2/1(土)に「進研模試」と同日に行います。費用は600円です。

専門学校だけを志望する人は、この模試を受験することを勧めます。

申込は1/14、15の2日間です。

参考 今年の3年生の計画です！

2019年度 3年 進路年間計画

月	主な学校行事	進学関係行事	就職関係行事
4月	8 始業式	9 スタディサポート 18 分野別進路説明会 I 20 保護者対象進路説明会 (進学・就職) 『進学マネープラン』講演会	
5月	10 校外学習 21~27 中間考査	5 外部模試 (マーク) 16 分野別進路説明会 II	27 就職登録締切
6月	7 体育大会 15~21 懇談週間 進路相談週間	『進路の手びき』配布 9 校内外模試 (マーク)	中旬 就職講習開始 6月下旬~7月上旬 国家公務員試験 (一般職) 願書提出
7月	4~10 期末考査 23 終業式 24~26追認指導	13 保護者対象進学講演会 夏休み 夏期講習 オープンキャンパス参加	1 企業からの求人票受付開始 11 就職講習・求人一覧表配付 ~18 模擬面接・求人票閲覧 22 応募前職場見学申込締切 24~8/9 応募前職場見学
8月	22 始業式 22, 23 追認指導 26, 27 追認考査	11 外部模試 (マーク) 22 指定校推薦公示・募集 指定校推薦説明会	19 追加求人票公開 21 受験希望企業申込書提出締切 22 就職校内選考 (受験企業決定)
9月	6, 7 文化祭 27 文化行事	12 指定校推薦校内選考 14 校内外模試 (マーク) 中旬 センター試験説明会 下旬 センター試験校内締切	4 就職応募書類発送 上旬 就職最終面接指導 中旬 国家公務員試験一次 16~ 就職試験開始
10月	9~16 中間考査	上旬 センター試験出願 指定校推薦入試開始	
11月	12~13 授業公開・懇談	公募制推薦入試開始	合同求人説明会
12月	6~12 期末考査 17 創立記念日 24 終業式	中旬 センター試験受験票配付	
1月	8 始業式 27~31 学年末考査	18, 19 センター試験 20 センター試験自己採点 下旬 一般入試開始	
2月	28 卒業式		合同求人説明会 ハローワーク登録
3月			

3学期の進路関係HR・総合学習の予定

左表は、6月に配布した今年度(2019年度)の「進路のてびき」から抜粋した「3年進路年間計画」です。細かな日程は前後するかもしれませんが、来年度も、ほぼ同じような日程になると思われます。自分の進路に関係のある部分に印をして、今からどのくらいの日数(月数)があるかを確認しよう。就職試験も公募制推薦入試も今から10か月程度先に行われます。皆さんが思っていたより、「その日」は近くにある事が分かるでしょう。ですから、準備はできるだけ早く始めたほうが良いのです。

何を準備するか? その第一歩が「進路目標の設定」と「なぜめざすのか(志望理由)」をはっきりさせておくことです。皆さんの先輩でも、最後まで粘り抜き希望進路を実現している人の多くは、志望理由が明確な人です。逆に、志望理由が曖昧な場合、ぶれたり、迷ったりして進路がなかなか決まらない事がしばしば起こります。例えば、「美容師になりたいけれど、心理にも興味があってどうしたらいいかわからない」と言っている人がいたとします。この例は「経済学がいいか法学がいいか迷っている」のとはレベルが全く異なります。美容師になるのと心理学を学ぶのではめざす学校が異なるし、そのための準備も全く異なります。残念ながらこの人は「わからない」のではなく「考えるのを止めてしまっている」のではないのでしょうか。いったい自分は何をしたいのか、何を学びたいのか、将来どうなりたいのか、そのためには何をするとよいのか、とことん考えてください。また、いろいろ考え迷った結果、決断する事も必要です。カラオケの上手な人の全員が歌手になるわけでは無いように、興味のある事を、仕事と趣味に区別して考えるのも解決策の1つでしょう。

次の日程で、設定した進路目標とその志望理由を文章で書けるようになるのが「3年ゼロ学期」の目標です。この機会に、しっかりと自分と向き合ってください。

1月 9日(木)「ガイダンス」「逆引き大学辞典」配布

1月16日(木)「志望理由書を書く」

最終的な志望理由書を書くために、裏面の内容を箇条書きや短い文章で書いてもらいますので、あらかじめ調べたり、考えたりしておくこと。

1月23日(木)「奨学金について考える」

日本学生支援機構の「予約奨学金」に関する勉強。「奨学金は借金」であることを前提に学びます。

2月13日(木)「志望理由書を書く」

これまで調べたり考えたりした事柄と「志望理由書を書く」をもとに、400字ほどで志望理由にまとめてもらいます。

「進路希望調査(最終)」配布

志望理由書の内容も踏まえ「この進路をめざす」という決意に基づいた調査です。保護者とも十分相談し、一所懸命に考え抜いた結果としての答えを書いてください、3年の第1回分野別説明会は、この調査結果をもとに行います。

